

— 描く事は祈りです —

# 梅野 亮 展

2015.5.16(土) — 6.28(日)

毎週木曜日・6月6日(土) 休館 10:00 — 17:00 open

\*イベントは裏面をご覧ください

梅野亮(まこと)さんは東御市にある「梅野記念絵画館」の前館長の故 梅野隆さんのご子息でもあります。幼い頃より青木繁らの絵画をみじかに触れ育ち、いつしか画家を志します。若い頃より多くの著名人に絶大なる評価を得ながらも、それにあまんじず独自の絵画を常に探求し続けた18才から現在までの作品を年代ごとに展示いたします。長野では初の大規模な個展となります。皆様のお越しをお待ちいたしております。 心の花美術館 館主 加藤泰子

## 梅野 亮 MAKOTO UMENO

1952年 福岡県八女市に生まれる  
幼少時より、父親の所蔵品、青木繁、古賀春江等の作品に接し  
独学で画家として立つことを決意、1973年21歳で「青春画譜」刊行  
同年、銀座彩壺堂より鮮烈デビュー  
美術評論家・河北倫明、画家・中村正義らより激賞されるも  
独自の道を行くために渡仏  
パリでは多くの習作を残し詩や短歌も詠む  
帰国後、銀座セントラル絵画館で大規模な個展が開催されるなど  
精力的に作品を発表するが  
突然山にこもり、画風に大きな変化があらわれる  
詩画集「OIL RABBIT」制作にあたり  
独自の熟処理技法によるヒート・アートを生み出す  
1977年、物語性を帯びた連作「マグラトーレ」制作  
1980年より発表をやめる  
2010年以降、再び軀を切ったかのように  
様々な実験的手法に取り組み、日本、フランス、ドイツで新作発表



1970年制作(18才) 紙に水彩



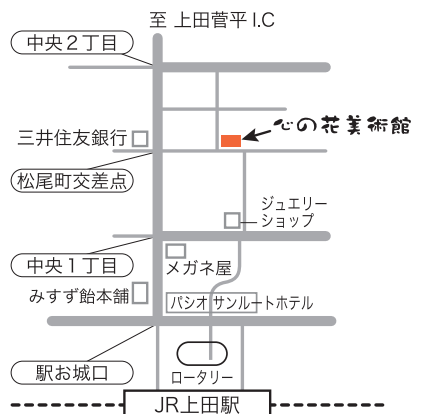
2013年制作 板にアクリル・チョーク他

★入館料 Cafe・Shopコーナーは無料にて入館できます

- ・一般：300円
- ・シニア(70才以上)：150円
- ・学生(小学生～高校生) 障害をお持ちの方：150円

心の花美術館  
art collection museum

心の花美術館▶検索  
メール：info@kokohana-artmuseum.com  
tel/fax: 0268-22-0022 (加藤・増田)



●JR上田駅「お城口」より徒歩約5分  
当館専用駐車場2台ございます

主催：心の花美術館 協賛：「ART浴」実行委員会 後援：上田市・東御市